

2024年10月1日
株式会社日立プラントサービス

日立プラントサービスの協創・研究施設である「環境イノベーションセンタ」の使用電力を 100%再生可能エネルギー化

株式会社日立プラントサービス(取締役社長: 風間 裕介)は、空調・産業プラント、水処理設備に関する協創・研究開発拠点である「環境イノベーションセンタ」において、2024年10月より使用電力を「100%再生可能エネルギー*1」に転換したことをお知らせします。

これは、日立グループの環境長期目標「日立環境イノベーション 2050*2」にて、「2030年度までに自社の事業所(ファクトリー・オフィス)におけるカーボンニュートラルの達成」という目標を掲げており、それに向けた当社の取り組みの一環となります。

今後も環境イノベーションセンタを通して、当社の環境対策およびお客さまへの提案を進めてまいります。

*1 100%再生可能エネルギー:地球温暖化の原因とされている温室効果ガスを削減するべく、消費電力を100%再生可能エネルギーでまかなうことを目標とした取り組み

*2 日立環境イノベーション 2050: <https://www.hitachi.co.jp/sustainability/environment-vision/low-carbon.html>



環境イノベーションセンタの外観